



ゆれる秋の穂のように しなやかに

強く風が吹いてもしなやかになびく秋の穂の姿に見入りました。

平成26年 秋



有限会社テツ・オフィス 社員一同
埼玉県坂戸市花影町30-15 キナステップビル 〒350-0236
Tel 049-284-5522 Fax 049-283-7640
<http://www.tetsu-web.co.jp/>

<介護保険施設（原則介護1以上が対象）>

- ①指定介護老人福祉施設
（特別養護老人ホーム、通称特養）
- ②介護老人保健施設（通称老健）
- ③指定介護療養型医療施設
（療養病床等）
- ④グループホーム
（認知症対応型共同生活介護）

施設	特徴	費用の目安
①	常時介護が必要な方が対象 各施設入居待機者が200～300人ほどのいるのが実状。	6～14万
②	自立を促し、家庭、社会への復帰を目標とし、平均3ヶ月くらいの入所	7～22万
③	介護＋長期療養	5～23万
④	認知症の症状がある高齢者が、共同生活を送る。居室は全て個室	15～30万

施設	特徴	費用の目安
⑤	3つのスタイルがあり、それぞれサービスが異なる。	10～∞万 一時金必要
⑥	民営・公営があり、法に基づき高齢者が暮らしやすい設計となっている。介護サービスは運営事業者のよるものもあるが、それぞれ。サービス付高齢者住宅は昨今注目され、現在全国に160128戸登録済み。	1～70万 地域、公営などで違う
⑦	料金は低く、利用の目的や要因によりタイプがある。養護は自治体の措置	4～25万

高齢化社会に備え過去二回、相続や後見をご紹介してまいりました。今回は、自宅以外でどのようなスタイルがあるか。介護保険制度や高齢化社会に対応した法律の下で、利用できる施設を簡単に整理してみました。

ご覧いただくように介護認定を受けているか、自立できているかを選択の第一歩です。運営主体をはじめ、それぞれの施設の違いを将来に渡って比較し、快適で安心しん暮らしたいものです。

<健康でも利用できる施設>

- ⑤有料老人ホーム
（介護付・住宅型・健康型）
- ⑥高齢者向け賃貸住宅
・高齢者向け優良賃貸住宅
・高齢者専用賃貸住宅
・適合高齢者専用賃貸住宅
平成23年法改正により多くは「サービス付高齢者住宅（略称サ高住）」として運営されています。
・シルバーハウジング
- ⑦老人福祉施設
・軽費老人ホーム（A型・B型・ケアハウス）・養護老人ホーム

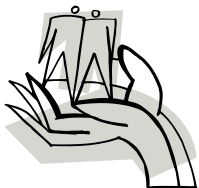
※費用はあくまでも月額を目安を手元にある資料のみで表示したものです。設備、地域、居室、所得にもよります。他に一時金や介護保険の一割負担などが発生します。
※サ高住の義務付けられているサービスとは安否確認と生活相談のみです。

高齢化社会を考えるゝ住宅・施設

気になります 年金

6月に厚生労働省から発表された5年に一度の公的年金財政検証結果は、要因となる経済変動・人口動態などを勘案し、A～Hまでのパターンで報告されました。最悪のシナリオであるHを見ると、マクロ経済スライド調整（人口の増減や構成、経済環境等によって給付金額を調整していくこと）を続け、2055年（約40年後）には年金積立が枯渇する結果となっています。

公的年金の給付水準を示す所得代替率（現役平均月収と年金額の比率）は現在のモデルとされている62.3%から39%の試算結果でした。どのようなシナリオになるか、悲観的にみても、



10月15日の日経新聞一面の「確定拠出年金誰でも加入」の見出しが目をつきました。記事通りであれば、制度の利用は、個人型において企業年金制度が無い会社員か自営業者に限っているが、働き方に関係なく主婦や公務員も利用できることになり

ます。また、企業型においても、掛け金上限額を年収に応じて引き上げ、運用リスクを企業と分け合う形の創設などが予定されているようです。制度の利用枠が広がることは歓迎なのですが、先の検証結果から、目減りする公的年金の補完のため「一層の自助努力」という言葉が思い浮かびま

す。平成13年から開始された確定拠出年金（日本版401K）の加入者は今年7月の速報では企業型で約500万人。今回制度が広がるであろう個人型は未だ約20万人です。枠の拡大と平行して個人を取り巻く投資と運用環境の整備が課題です。

日本版401Kを含めた国の制度としての上乗せ年金を磯村元史教授（函館大学客員教授）は日経紙上で①国民年金の付加年金②国民年金基金③確定拠出年金（日本版401K）④財形年金貯蓄⑤農業者年金基金の5つに大別したうえで、利用可能人数約4600万人のうち約360万人（7.8%）しか利用していない現実を指摘しています。



それに比べ、生命保険会社が販売する個人年金保険の平成13年度の契約数は2047万件にも上っていることは「ニーズはあるが、全体像がわかりにくい、使い勝手が悪い」ためであり、個人年金を整備せよと論じています。

昨年の改正高年齢者雇用安定法の施行による65歳定年制導入や最近の年功型賃金制度見直しの気運は年金問題解決の政策としても考えられているようです。65歳定年制は「働くことができる環境づくり」であり、年功型賃金の見直しは「格差問題をからめた労使だけではなく世代間を越えた議論」が必要になるでしょう。

2025年、65歳以上が3割となり、団塊世代の全てが75歳以上となります。

お店紹介



家づくりは楽しい 松本材木店

タウンハウス
事業



リゾートハウス
事業



神社・仏閣
事業



今回は弊社の斜め前に住宅ショールームを構える株式会社松本材木店様。会社は昭和10年に材木店として創業し、神社仏閣の建築から始まり、現在は住宅・ログハウス建築を加え事業を展開されます。

現三代目社長にお話を伺いました。

「材木店がルーツのために、コンセプトは本物の木の家です。」施工されたお宅を拝見すると、確かに本物の木の家だからこそ人に柔らかい空間が広がっていました。

また、暮らしの場であり資産でもある家の守りを伺うと「メンテナンス体制の充実は、お客様に安心していただけるための大切な仕組みです。新築のお客様に限らず、修繕だけを請負ったお客様とのコミュニケーションも心がけています。」と創業から79年続く会社の秘訣を垣間見たようです。

最後に「商品がないところから始まるのが住宅建築です。お客様と一緒に作ることで喜びを分かち合えることがやりがいです。」という言葉がとても印象に残りました。

2月の大雪被害では、松本材木店様にも被害確認やお見積等のお手伝いをいただきました。大変ありがとうございました。



株式会社松本材木店

□本社

埼玉県日高市南平沢379 Tel 042-989-0023

□坂戸ショールーム

埼玉県坂戸市浅羽野2-2-4 Tel 049-288-3232

メディカルアシストをご存知ですか？

～超保険に自動的に付くサービスです。

お電話で、このようなサービスが24時間365日利用することができます。

- ①緊急医療相談（深夜、子供が38度の発熱。どうしよう・・・）
- ②医療機関案内（旅先で、持病が出て体調を崩した。最寄の専門医は？）
- ③予約専門医相談（専門医が予約制でお電話にて、医療・健康相談を賜ります。）
- ④がん専用相談窓口（検査結果が、よく理解できなかった。専門医がお応えします。）
- ⑤転院・患者移送手配（旅先で入院したが、自宅近くに転院したい。）



今日の事務所



そろそろお客様のドリンクをホットにしよう！と前回の残りのホット専用ペットボトルのお茶を出したところ、三日前に賞味期限が切れていたのはなんと早稲つのはなんと早いことか。従業員用のインスタントコーヒーの新しい瓶を出したら、「ブー！・・・先月で賞味期限が切れていた。夏場は冷たいものばかり飲んでいたら減らなかつたのだ。もちろんおいしく飲みますよ。」

こんな風にしていく。季節は変わっていく。事務所の前の街路樹は紅葉が遅めで、ピークになる頃はすでに晩秋もしくは初冬だ。きれいに紅葉した道を通勤で車を走らすのはとてもいいものだが、やはり「いつの間にかこんなに紅葉してたの？」と毎年思う。そしてそろそろ冬のコートの出番を思うのだ。（ゆ）

お客様の声

勤務先の車で事故に遭いました。手続きなど不安で相談したところ、とてもよく理解できました。ご連絡ありがとうございました。ご契約のお車以外での事故も遠慮なくご相談ください。

モバイルエージェント

機能アップです！！

事故時だけでなく、ご契約内容の確認や安全運転診断までできるようになりました！
☆スマートフォンにアプリ「モバイルエージェント」をダウンロードそして登録☆QRコードもあります。

ついだったー

フェイスブックに登録している。同窓や趣味の仲間とのやりとりはもちろん、お客様との違ったつながりは楽しい。▼「つながりすぎる現代」といった批判もあるが、距離・時間・空間で知り合えないような方と友達になったりもできる。▼今の思いが言葉になり、世界へ瞬時に飛んでいくFBだが、気づくと飲み食いの情報ばかりを流している。（て）

空を見上げることが好き。少し前になるが、皆既月食はとても興味深かった。イクラのような月（ちょうど筋子からイクラを作っていたので月がイクラに見えてしまうがなかった）が少しずつ欠けていき、色が変わり、また元に戻る。こんな不思議なことが夜空で起こるなんて！▼旅客機がどこに向かっているか旅情をかきたてられ、旅に出たくなるからいいな。航空祭でのブルーインパルスが飛ん行く姿を見た時は一緒に雲の上へ飛んでいく気がした。▼これからの季節、飛来する渡り鳥を見ると「頑張ってる！」と思わず応援したくなる。▼空はいつもそこにあるのにいつも違う表情を見せる。だからつい見上げてしまう。（ゆ）

紅葉前線も南下スピードを上げ埼玉県に近づいてきた。今年は1週間程早いようだ。▼ジム通い2年余り。やっとの思いで少し減った体重も「食欲の秋」で元に戻る？▼運動の前後で1キロ程の体重差があるが、帰って飲むビールが「倍」旨いので量が増える。▼戻ってしまいうだ。▼しかし、体力だけは少しづつ戻ってきたのでゴルフのラウンド終盤が楽になってきた。これでよし。（い）